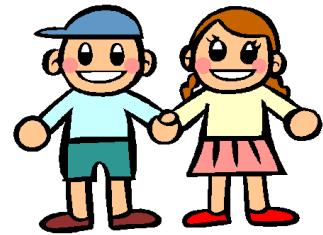


子育てテクニック

国分小学校 福留

◎子育ての究極のテクニックは？

それは、何と言っても「愛」なのではないでしょうか。
子どもに対して愛情を注ぎ、心をこめることが最も重要なことだと思います。



◎子育ての究極の目標は？

子どもの「自立や独立」＝「自我の確立」の支援を行うことだと考えます。子どもはやがて一人立ちします。社会で生活できる様々な力を付けさせることが大事なのではないでしょうか。 ※反抗期は、大好きな親から自立していく一つの過程です。帰ってくる場所はやはり親なのです。
(自我＝自分を知り、他人を知ること。自我の確立には経験し、挑戦することが不可欠で、疲れた心や体を癒す場が家庭なのです。)

◎子育て格言集 (参考に…)

※ 各家庭で意味を考えたり、話し合ったりしてみましょう。

☆三つ子の魂百まで (慣用句；日本)

人間の行動の基礎となる性格は、幼いころにつくられ、その後、容易に変わるものではないということ。

☆一家は習慣の学校なり、父母は習慣の教師なり (名言；福沢諭吉)

個性は、家庭環境の中で、親や兄弟姉妹の言動を見習いながら、あるいは、叱責・賞賛されることを通して身に付けていくものであるということ。

☆可愛い子には旅をさせよ (慣用句；日本)

わが子を愛するならば、手元で甘やかさず、世間に出して苦勞をさせることが大切である。

☆幼子は白き糸の如し (慣用句；日本)

幼い子は、世間に染まっていないので、教育次第でどうにでもなってしまうこと。

☆親思う心にまさる親心 (名言；吉田松陰)

子が親を思う心よりも、親が子を思う心のほうが深いということ。

☆親の甘いは子に毒薬 (慣用句；日本)

親が子どもを甘やかして育てるのは、子どものためにならないばかりか、かえって毒薬になってしまうこと。

☆二度教えて一度しかれ (可愛くば、五つ教えて三つ褒め、二つ叱ってよき人にせよ) (慣用句；日本)

子どもに対しては、叱りつけるより、納得するまで繰り返し教えることが大切で、叱るのは、その半分ぐらいでよいということ。

☆行儀作法が人を作る (慣用句；イギリス)

人は人格よりも行儀作法で判断されやすいものである。

☆子どもは泣くのが商売 (子どもは泣き泣き育つ) (慣用句；日本)

子ども(赤ん坊)が泣くのをいちいち気にすることはない。泣きたいときは泣かせておけということ。(健康状態が悪くなければ)

☆子どもは親の後ろ姿を見て育つ (慣用句；日本)

子どもは、親の言動に適応しようとして成長していくのである。

☆子に迷う親心 (慣用句；日本)

わが子が可愛いあまりに親が判断力を失った状態になること。

☆子どもを不幸にする一番確実な方法は何か、…それは、いつでも何でも手に入れられるようにしてやることだ (名言；ジャン・ジャック・ルソー)

子どもの要求に応じて何でも与えると、自己中心的で、心身ともにたくましさを持たないひ弱な子どもが育つということ。



※ 子育ては、不安がつきものです。一人で悩まず、いろいろな人と話をしてみてください。そうすれば、気持ちも安らぎ、解決策も分かってくるかも…。ゆっくりとあせらずに…。